

2  
3 **施策項目 13 ICT の活用推進**

4  
5 **【施策の方向性】**

- 6 ○ 学習指導要領において、「学習の基盤となる資質・能力」の一つに位置付けられた情報活用能力の育成  
7 に向けて、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図り、各学校におけるカリキュラム・マネジメント\*  
8 の充実を図ります。
- 9
- 10 ○ 各教員が教科等の指導において効果的に ICT を活用し、学習指導要領が求める「主体的・対話的で深い  
11 学び」の実現に向け、協働的な学びと個別最適な学びを一体的に充実した授業に関する指導助言や必要と  
12 なる研修を実施するなどして、教員の ICT 活用指導力の向上を図ります。
- 13
- 14 ○ 各学校が、校長のリーダーシップの下、組織的に ICT 活用を展開できるよう、校内における推進体制や  
15 教育課程における ICT 活用の位置付け、計画的な研修計画などについて明らかにし、学校が一体となっ  
16 た取組の充実を図ります。
- 17
- 18 ○ GIGA スクール構想\*によって整備された ICT 環境が適切に維持・管理されるよう、自校における ICT  
19 環境整備の方針を明確にするとともに、児童生徒が家庭等のあらゆる場所において端末を有効に活用し  
20 て学ぶことができるよう、関係者と緊密に連携して、学校外においても端末を安全・安心に利用すること  
21 ができる環境を整え、学校での対面授業とオンライン学習のハイブリッド型の学びのサイクルの構築に  
22 取り組みます。
- 23
- 24 ○ 非常時における児童生徒の学びの保障に向けて、全ての児童生徒が端末を持ち帰り、家庭においても  
25 ICT を活用した学びに取り組めるよう、通信環境が整っていない家庭に対して、ルーターの貸与や家庭で  
26 の Wi-Fi 利用に関する支援などに取り組みます。

27  
28 **【主な取組】**

- 29 ○ **児童生徒の情報活用能力の育成に資する実践の普及・啓発**
- 30 ・ 各学校における取組の参考となる資料の作成
  - 31 ・ 学校における先進事例を収集し各学校に普及
  - 32 ・ 小・中・高校による一貫したプログラミング教育\*の充実に向けた指導
  - 33 ・ 児童生徒や教職員、保護者を対象とした情報モラルに関する指導資料を作成・周知するなどし情報  
34 モラル教育を充実
- 35
- 36 ○ **教員の ICT の効果的な活用に向けた取組の充実**
- 37 ・ ICT の活用による「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた、各種研究会や学校訪問等におけ  
38 る指導助言の充実
  - 39 ・ 今日的に求められる ICT 活用を踏まえ、各地域や学校における、子どもの発達段階等の状況に応じ  
40 た ICT 活用研修の充実
  - 41 ・ 効率的な研修の実施に向け、校内研修等で活用できる動画等の研修資料の提供
  - 42 ・ 遠隔地との交流や国際交流等の ICT を活用した体験活動の充実

## 関連する SDGs の目標



- **情報通信技術支援員（ICT 支援員）\*等外部人材による教員の ICT 活用の支援**
  - ・ それぞれの地域での外部人材の確保や ICT 活用を支援できる学校職員の育成に向けた、ICT 活用研修を実施
  - ・ 外部人材によるサポートの充実に向けた、校内のマネジメントの促進
- **感染症や災害発生時などにおける教育活動の継続に向けた支援**
  - ・ 非常時における ICT を活用した学びの保障に係る好事例を収集し、各学校に普及
  - ・ 臨時休業によりオンライン授業を行う際に、学習用パソコン等を所有していない生徒へ端末を貸出し、家庭での ICT を活用した学びを支援
- **学習者用デジタル教科書の効果的な活用**
  - ・ デジタル教科書に関する基本的な理解や効果的な活用に関する研修資料の作成・周知するなどし、デジタル教科書の活用を促進
  - ・ 道内におけるデジタル教科書を用いた好事例を収集し、各学校に普及

## 【推進指標】

指 標	現状値	目標値
「ICT を活用し、やりとりする取組」を「活用している」「どちらかといえば活用している」児童生徒の割合		
「ICT を活用し、児童が 1 人で活用する取組」を「活用している」「どちらかといえば活用している」児童生徒の割合		
「教員が ICT 機器の使い方を学ぶ研修機会」が「ある」「どちらかといえば、ある」と回答した学校の割合		
「児童生徒の ICT 活用を指導する能力」について「できる」「ややできる」の割合		

ICT 教育推進課



義務教育課



高校教育課



特別支援教育課



教職員課



## 担当課 HP

● **カリキュラム・マネジメント**

児童生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと、教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと、教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくことを通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと。

● **GIGA スクール構想**

令和元年 12 月に閣議決定「1 人 1 台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現することや「これまでの我が国の教育実践と最先端の ICT のベストミックスを図り、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す」とされたもの。

令和 3 年 4 月から学校における 1 人 1 台端末環境下での新しい学びがスタートしている。

● **プログラミング教育**

児童・生徒がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動のこと。

● **教育情報通信技術支援員（ICT 支援員）**

学校教育法施行規則第 65 条の 5 に規定される教職員の日常的な ICT 活用の支援に従事する職員のこと。具体的な職務内容は、ICT を活用した授業支援、校務支援、環境整備支援、校内研修支援等。